

下記のとおり、一般競争入札を行うので、札幌市契約規則（平成 4 年規則第 9 号）第 4 条の規定に基づいて告示します。

令和 7 年 6 月 6 日

札幌市長 秋元 克広

記

1 契約担当部局

〒060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 市役所本庁舎 4 階
札幌市選挙管理委員会事務局選挙課管理係（電話 011-211-3247）
メールアドレス senkyo-keiyaku@city.sapporo.jp

2 入札に付する事項

(1) 役務の名称

第 27 回参議院議員通常選挙 選挙公報ポスティング業務 G（清田区）

(2) 仕様等

入札説明書による。

(3) 履行期間

契約締結日から令和 7 年 8 月 8 日までとする。

(4) 履行場所

清田区のうち、市の指定する区域

(5) 入札方法

1 部当たりの単価で行う。

なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該単価の 10% に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 銭未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 110 分の 100 に相当する金額（当該金額に 1 銭未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）を入札書に記載すること。

3 入札参加資格

(1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。

(2) 令和 4 ～ 7 年度札幌市競争入札参加資格者名簿（物品・役務）において、業種が大分類「一般サービス業」、中分類「運輸・通信業」または「広告業」に登録されている者であること。

(3) 会社更生法による更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法による再生手続開始の申立てがなされている者（手続開始の決定後の者は除く。）等経営状態が著しく不健全な者でないこと。

- (4) 札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を受けている期間中でないこと。
- (5) 事業協同組合等の組合がこの入札に参加する場合は、当該組合等の構成員が、構成員単独での入札参加を希望していないこと。
- (6) 令和４～７年度札幌市競争入札参加資格者名簿（物品・役務）において、事業所（本店または支店）の所在地が札幌市内として登録されている者であること。
- (7) 入札説明書及び仕様書に示した役務の提供が十分に可能であること。

4 入札書の提出場所等

- (1) 契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先
上記１に同じ
- (2) 入札の日時及び場所
令和７年６月１６日（月）１４時５０分
札幌市役所本庁舎４階選挙管理委員会（札幌市中央区北１条西２丁目）
- (3) 開札
入札終了後直ちに上記(2)の場所で行う。
- (4) 入札書の提出方法
上記(2)の指定日時場所において、本市所定の入札書により直接入札箱へ投函すること（送付及び電送による提出は認めない）。
- (5) 提出書類等
事業協同組合等の組合がこの一般競争入札に参加する場合には、組合員名簿等を上記(2)の入札日に持参し、提出すること（提出先は上記１に同じ）。また、当該書類に関し、説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

5 入札手続等

- (1) 入札保証金
免除
- (2) 契約保証金
要
契約を締結しようとする者は、契約金額に仕様書に記載する配送予定箇所数を乗じた金額の１００分の１０に相当する額の契約保証金を、落札決定後、契約保証金の納付に係る通知（納入通知書到達）の日の翌日から起算して５日後（５日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）までに、納付しなければならない、なお、指定期日までに納付又は提供がなかった場合には、落札決定を取り消すとともに、札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を行う。
ただし、札幌市契約規則第２５条各号の一に該当するときは、契約保証金を免除することがある。
- (3) 入札者に要求される事項
入札参加者は、入札説明書、仕様書、契約書案等について、疑義がある場合は、関係職員に説明を求めることはできるが、入札後は、これらの不明を理由として異

議を申し出ることはできない。

(4) 入札の無効

本告示に示した入札参加資格のない者のした入札、入札に関わる条件に違反した者のした入札、その他札幌市契約規則第 11 条各号及び札幌市競争入札参加者心得第 8 項各号の一に該当する入札は無効とする。

(5) 契約書作成の要否

要

(6) 落札者の決定方法等

ア 札幌市契約規則第 7 条の規定に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行ったものを落札者とする。

イ 落札者となるべき同価の入札をした者が、2 人以上あるときは、直ちに、当該入札者にくじを引かせて落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者又はその代理人がくじを直接引くことができないときは、これに代えて、当該入札事務に関係のない職員がくじを引くものとする。

(7) 詳細は入札説明書による。